

令和7年度当初予算のポイント

(子育て支援施策の記載があるページの抜粋)

「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて
未来への期待がふくらむまちづくり





ハレラテつばめのオープン **新**

【予算額】 6,558万円 (P.41)

本市の新たなシンボルとなる屋内こども遊戯施設（建設総事業費：約24億円）を令和7年8月頃に開設します。

- ◆利用対象者：小学生以下のこどもとその保護者 など
 - ◆休館日（予定）：土日、祝日を除く毎月5日、10日、15日、20日、25日、30日／年末年始
 - ◆利用時間：入替制、7・8月は時間延長あり
平日 9:00~12:30／13:30~17:00
土日、祝日 9:00~10:30／11:00~12:30
13:30~15:00／15:30~17:00
 - ◆利用定員：220人程度（こどもと大人の合計）
 - ◆利用料金：市民は無料(市外は こども400円、大人など300円)
 - ◆特徴：インクルーシブ（包括的）な遊び場、こどもの成長に合わせたエリア分け、あそびを先導するプレイリーダーの配置
- 【担当課】 こども未来課

5歳児健康診査 **新** (母子健康診査事業)

【予算額】 444万円 (P.42)

こどもの個々の発達の特性を早期に把握し、必要な支援につなげることで幼児の健康の保持増進を図りながら就学へとつなげていくため、医療機関と連携した専門のチームが全ての園へ訪問して行う「園巡回方式」で、5歳児の健康診査を実施します。【担当課】 子育て応援課



私立保育園・こども園魅力向上事業 **新** (私立保育園等支援事業)

【予算額】 106万円 (P. 43)

保育環境の充実を図るため、公立保育園や子育て支援センター等で導入を進めている知育玩具や絵本について、私立保育園等による導入においても購入費を補助します。

- ◆対象：市内私立保育園・こども園 12園
 - ◆補助額：1園につき上限8万円
- 【担当課】 こども未来課



赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 **拡** 【予算額】 966万円 (P.43)

紙おむつの購入費の助成対象をこれまでの0歳児から1歳児まで引き上げます。

- ◆0歳児10,000円/年→0歳児10,000円/年
及び1歳児10,000円/年

【担当課】 子育て応援課



こどもに寄り添う教育体制の強化・充実 **拡**

（校内教育支援センター事業、校外教育支援センター事業、言語・発達障がい通級指導教室運営費、学校教育管理費、学校管理費）
【予算額】 2億7,491万円 (P.39、40) 【担当課】 学校教育課

これまで本市は「読解力」育成やSTEAM教育、長善プロジェクトなど特色ある教育の推進とともに、学校生活等に困難を抱える児童生徒に対し、教育支援センター（中学校内や校外）や発達・言語障がい通級指導教室を設置するなど支援を実施してきました。令和7年度は寄り添う体制の強化・充実のため、新たに小学校内に校内教育支援センターを設置するとともに、ニーズが高まっている発達障がい通級指導教室を増設するほか、児童生徒をサポートする介助員を増員します。

★校内・校外教育支援センター **拡**

中学校に加え、小学校に校内教育支援センターを設置

校内教育支援センター	小学校11校程度 新
	全中学校
校外教育支援センター 	エンゼルルーム（中央公民館内）
	山吹の部屋（吉田武道館内）
	たんぽぽの部屋（分水福祉会館内）

★特別支援教育環境整備事業（発達障がい通級指導教室） **拡**

3校から**7校**に増設

小学校：小中川、燕西、吉田南、吉田、分水
 中学校：燕、吉田

★学びをサポートする職員の増員 **拡**

児童生徒の学校生活全般を支援する学校介助員を78人から**85人**に増員

こどもの生活・学習支援事業 **新**

【予算額】 642万円 (P.51) 【担当課】 子育て応援課

これまで、ひとり親家庭や貧困家庭等のこどもが抱える課題に対応するため、関係機関との包括的な相談支援体制の整備やこども食堂の運営支援等に取り組んできました。令和7年度は国の制度を活用し、支援が必要なこどもの生活や学習環境の整備に新たに取り組めます。

★学習支援業務委託事業

こども食堂等において学習支援を実施する際に必要なスタッフの報酬や運営に係る費用等を支援します。

◆委託費：3地区（燕、吉田、分水）×200万円



★模擬試験受験料補助金

支援が必要なこどもが高校受験に向けた模擬試験を受験する際の費用を補助します。

◆対象：児童扶養手当受給世帯等の中学3年生

◆補助額：上限6,000円/回（年2回まで）



誰もが活躍しやすい環境づくり

本市の高い女性の就業率を踏まえ、仕事と子育ての両立や、働きやすい職場環境の整備を一層推進するとともに、新たに、家族や職場・地域等と共に育てる「共育て」の機運醸成に取り組みます。

つばめ子育て応援企業サポート事業 **〔拡〕**

【予算額】919万円 (P.53)

【担当課】地域振興課

仕事と子育ての両立や、働きやすい職場環境の整備を認定制度や各種補助事業等により支援します。



★つばめ子育て応援企業“プラス” **〔新〕**

くるみん、えるぼし、ユースエールのいずれかを取得した企業を、新たに「つばめ子育て応援企業“プラス”」として認定し、特設サイトでのPRや、各種補助事業の上乗せ等を実施します。

“プラス”認定により上限額が2割UPする事業

働きやすい職場環境整備支援補助金 〔新〕 (商工振興課)	◆対象経費：男女別トイレ、更衣室の整備等 ◆補助率：1/2 ◆上限額：50→60万円
工場等遮熱断熱促進補助金 〔拡〕 (商工振興課)	◆対象経費：工場等への遮熱、断熱工事費等 ◆補助率：1/3 ◆上限額：施工面積に応じ次の3区分 ①500㎡：上限100→120万円 ②501㎡～900㎡：上限150→180万円 ③901㎡～：上限200→240万円

★育児短時間勤務給付金 **〔新〕**

国の育児時短就業給付金の対象外となる2歳以上3歳未満の子を養育するための時短勤務について、市独自の給付を行います。

◆対象：2歳～3歳未満の子を養育するために時短勤務を行うつばめ子育て応援企業に勤務する従業員

◆給付額：1万円×育児短時間勤務した月数

つばめ×とも モデル エピソードアワード **〔新〕** (女性が輝くつばめプロジェクト推進事業)

【予算額】29万円 (P.42)

【担当課】地域振興課

従来の「つばめ輝く女性表彰」に「共育て」の要素を加えた新たな表彰を実施します。

- ◆募集内容：市内で家族や職場、地域等と協力(つばめ×とも)しながら取り組む活動や子育ての工夫等
- ◆募集形式：エピソード形式(自薦・他薦問わず)
- ◆表彰：市民投票を経ながら、優良モデル事例を選定(ヒトからコト(取組・アイデア)の表彰へ)

【従来：つばめ輝く女性表彰】

- ・個人(ヒト)等の活動や実績に着目
- ・表彰の選考は、つばめ輝く女性表彰選定委員会が行う

【新たな狙い：共育ての推進】

- ・家族や同僚、地域等と協力した活動やアイデア(コト)に着目
- ・多様な事例を収集し、市民も巻き込みながら横展開を図る

融合・発展

つばめ×とも モデル エピソードアワード

【シンカ①】ヒトからコトの表彰へ

【シンカ②】新たに市民投票を行い、事例を横展開

【シンカ③】女性はもちろん、すべての人たちの活躍を対象に



- ① ICT環境整備など学習環境の整備に努めるとともに、時代の変化に対応した能力の育成や学力向上に取り組みます。
- ② 持続可能な課外活動の環境整備に取り組むとともに、こどもたちの学びを地域ぐるみで支えます。

時代の変化に対応した教育

ICT教育推進事業 **拡** DX
【予算額】 4億2,316万円(予算書P.185)

ICT教育のさらなる推進に向けて、児童生徒が使用しているタブレット端末の更新等を行います。

- ◆タブレット端末の更新(軽量化、高画質カメラ搭載、着脱式のキーボードに変更等)

【担当課】学校教育課



アントレプレナーシップ教育推進モデル事業(教育指導費)

【予算額】 25万円(予算書P.191)

さまざまな社会変化の中で、失敗を恐れず主体性をもって課題に挑むことができる人材を育成するため、起業経験者の講話や企業訪問等を実施します。

- ◆対象：燕北小学校3～6年生

【担当課】学校教育課



持続可能な課外活動環境の整備

部活動の地域展開事業 **拡** DX
【予算額】 2,479万円(予算書P.201)

休日の部活動の段階的な地域展開を進めます。令和7年度は、9月を目途に月2回からすべての土日に活動を拡大するとともに、対象を吹奏楽以外のすべての部活動に拡大し、部活動に代わる環境として「未来いきいき地域クラブ」を引き続き整備します。

- ◆対象：スポーツのみ →

本クラブに参加を希望したスポーツ、文化活動のクラブ(中学校部活動に無い種目も含む)

- ◆実施日：月2回 → すべての土日

- ◆管理・運営システムの導入

- ◆クラブサポーターの試行導入

【担当課】学校教育課



将来を担う人材の育成

高校とともに創る輝く人材育成事業
【予算額】 53万円(予算書P.189)

市内に所在する県立吉田高等学校や分水高等学校、地元企業等と連携し、特色ある高校づくりの取組を支援することで、本市の将来を担う人材の育成に取り組みます。

【担当課】学校教育課



羽ばたけつばくろ応援事業

【予算額】 208万円(予算書P.187)

夢の実現に向けた自己啓発活動や社会貢献活動など、次代を担うこどもたちが主体的に取り組む活動を支援します。

【担当課】学校教育課



燕市役所まちあそび部 **拡** (つばめ若者会議事業)

【52ページ参照】

【担当課】地域振興課

- ③ こどもたち一人ひとりに寄り添い、安心できる校内外の居場所づくりや学習支援を行う体制を構築します。
- ④ 児童クラブを拡張することで、放課後も校外でこどもたちが安全・安心に過ごすことができる環境を整備します。

こどもに寄り添う支援体制の構築

教育支援センター設置事業 **〔拡〕**
（校外教育支援センター事業、校内教育支援センター事業）

【予算額】 3,163万円(予算書P.191、193)

登校に困難を抱える児童生徒を対象に、安心して過ごせる新たな居場所を学校の内外に設置し、学習支援等を行います。

- ★小学校「校内教育支援センター」設置事業 **〔新〕**
- ★中学校「校内教育支援センター」設置事業
- ★校外教育支援センター事業

【担当課】 学校教育課



特別支援教育環境整備事業 **〔拡〕**
（言語・発達障がい通級指導教室運営費）
【予算額】 108万円 (予算書P.193)

小中学校でニーズが高まっている発達障がい通級指導教室を増設し、特別支援教育環境を充実させます。

- ◆設置学校3校→7校
- ◆県主催研修に加え、通級指導教室の指導者育成を目的とした研修会の開催

【担当課】 学校教育課

学校環境の改善

小池中学校長寿命化改良事業
【R6繰越予算額】 19億586万円

大規模改修期を迎える小池中学校について、内外装の改修や各種設備の更新、エレベーターの新設を行うなど改良工事を実施し、学習環境の改善と施設の長寿命化を図ります。

【担当課】 学校教育課



放課後児童受入体制の充実

子どもの居場所整備事業
【予算額】 1億800万円 (予算書P.107)
【事業期間】 令和6～7年度

設計業務が完了したことから、B&G財団の助成金等を活用し、老朽化が進んでいる大関なかまの会の施設を解体するとともに、児童クラブ機能を持った、こどもたちが安全・安心に過ごすことができる放課後の居場所を新たに作ります。

【担当課】 学校教育課



つばめみなみ児童クラブ拡張事業 **〔新〕**
【予算額】 565万円 (予算書P.109)
【事業期間】 令和6～7年度

燕南小学校内の児童クラブが、利用者の増加のため手狭になっていることから、児童クラブの規模を拡大することで受入体制を強化します。

【担当課】 学校教育課



児童クラブフレンド第三の開設 **〔新〕**
【予算額】 ゼロ予算

利用者が増加している吉田小学校内の児童クラブフレンドにおいて、校内のボランティア室を有効活用（一時的な利用）することで、受入可能人数を増やします。

【担当課】 学校教育課

児童クラブ出欠確認等システム導入事業 **〔新〕** **DX** **（児童クラブ運営事業）**
【予算額】 121万円 (予算書P.107)

児童クラブの出欠連絡をオンライン上でできるシステムを新たに導入することで、保護者の利便性向上を図ります。

【担当課】 学校教育課



- ⑤ 燕らしい特色ある教育を通して、こどもたちの個性を伸ばし、新たな学びへの興味・関心を育みます。
- ⑥ 自律的に学び続けるこどもを育むとともに、学びを支える制度を拡充します。

燕らしい特色ある教育の推進

つばめ長善プロジェクト **拡**

本市独自の教育プログラムを実施し、こどもたちが自分の良さを伸ばしたり、新たな可能性を広げたりすることを応援します。

★Jack & Bettyプロジェクト **拡**

【予算額】4,406万円(予算書P.183)

英語によるコミュニケーション能力を向上させるレッスンを行い、グローバル社会で活躍する人材を育成します。スピーチコンテストの参加者の中から親善大使を選出し、海外へ派遣します。

◆派遣生徒数：4人→8人程度

【担当課】学校教育課



★燕ミライトークセッション **新**

【予算額】31万円(予算書P.187)

世界や地域で活躍する講師による講演会や参加生徒同士が話し合うワークショップを開催し、生徒の視野を広げるとともに、一步踏み出すことの大切さや周りを巻き込む方法、大切にすべき価値観等を考える機会を設けます。

(旧事業名：燕キャプテンミーティング)

◆対象：中学1・2年生の参加希望者

【担当課】学校教育課

★つばくろロボキッズ教室

(燕ロボット・プログラミング教室事業)

【予算額】94万円(予算書P.189)

プログラミング的思考を働かせながら、自律動作型ロボットを操作する活動を通して、プログラミングに対する興味・関心や学び続ける意欲を高めます。

【担当課】学校教育課

★長善館学習塾

【予算額】100万円(予算書P.185)

さまざまな体験活動や人との関わりを通して、自立心や助け合う心、問題解決能力を育みます。



◆内容：

南魚沼キャンプ体験 等

【担当課】学校教育課

学びを支える制度の拡充

奨学金貸付事業 **拡** DX

入学準備金貸付事業 **拡**

【予算額】1,025万円(予算書P.183、189)

※関連する予算額のみを抜き出しています。

専門的知識や能力等の取得を目指す意欲ある学生を支援し、保護者の経済的負担の軽減を図るため、奨学金及び入学準備金の貸与・貸付を行います。

◆貸付対象：大学院生まで

◆奨学金管理システムの導入

【担当課】学校教育課



学びをサポートする職員の増員 **拡**

(学校教育管理費、学校管理費)

【予算額】2億4,205万円

(予算書P.183、195)

教職員が指導に専念できるよう、校内の庶務事務を行う「スクール・サポート・スタッフ」と、こどもたちの学校での活動や学習を支援する「学校介助員」を増員します。

◆スクール・サポート・スタッフ：

6人 → 8人

◆学校介助員：78人 → 85人

【担当課】学校教育課



- ① こどもたちが季節や天候に関わらず、思いっきり遊ぶことのできる屋内こども遊戯施設を開設します。
- ② 屋内こども遊戯施設開設を契機とした企画の開催や、情報発信の強化により、エリア全体の魅力向上を図ります。

「ハレラテつばめ」開設を契機とした賑わいの創出

ハレラテつばめのオープン 新
(屋内こども遊戯施設運営事業)
【予算額】 6,558万円 (予算書P.113)

季節や天候に関わらず、こどもたちが体を使って思いっきり遊ぶことができる全天候型の屋内遊戯施設を令和7年8月頃に開設します。

◆令和7年度:本体工事、指定管理業務委託等

【担当課】 こども未来課



内観イメージ

ハレラテつばめ周辺エリア情報発信強化事業 新 DX (一般経費)
【予算額】 187万円 (予算書P.65)

「ハレラテつばめ」に来場された家族に周辺施設の魅力を知ってもらえるよう、「ハレラテつばめ周辺エリア」一帯を案内するホームページを作成します。また、施設情報とイベント情報を配信する大型タブレットをエリア内の各施設へ配置し、「ハレラテつばめ」の来場促進など施設間の回遊性向上を図ります。

- ◆ホームページ公開時期：令和7年7月
- ◆タブレット設置施設：燕市産業史料館、燕市体育センター、燕市児童研修館「こどもの森」、燕市交通公園

【担当課】 企画財政課



ファミリー向け公演実施事業 新
(文化会館自主事業)
【予算額】 609万円 (予算書P.213)

「ハレラテつばめ」の開設に先駆けて、人気こども向け番組のキャラクターと歴代出演者によるファミリー向け公演を開催します。

- ◆開催時期：令和7年6月または7月
 - ◆実施内容：1日2回公演 (1回 45分)
 - ◆チケット (予定) :
大人1,000円 こども500円
 - ◆販売方法：市内保育園・こども園の園児が優先的に鑑賞できるよう先行販売を予定
- 【担当課】 社会教育課



公演イメージ

- ③ 妊娠から出産、子育てまで、子育て世帯に寄り添った切れ目のない支援を行います。
- ④ 共働きしながら子育てしやすい、共育て社会の形成を推進します。

子育て世帯に寄り添った支援

5歳児健康診査 **新**

(母子健康診査事業)

【予算額】444万円 (予算書P.123)

こどもの個々の発達の特徴を早期に把握し、必要な支援につなげることで幼児の健康の保持増進を図りながら就学へとつなげていくため、医療機関と連携した専門のチームが全ての園へ訪問して行う「園巡回方式」で5歳児の健康診査を実施します。

【担当課】子育て応援課

ベビーケアルームの設置 **新**

(子育て応援一般経費)

【予算額】144万円 (予算書P.99)

乳児を連れて来庁しやすい環境整備に向け、子育て相談窓口の近くに授乳等ができるベビーケアルームを設置します。

◆設置箇所：燕市役所1階待合スペース

【担当課】子育て応援課



子育て支援ファイル配付事業 **新**

(療育支援事業)

【予算額】275万円 (予算書P.111)

こどもの健康や成長発達に関する記録や書類を保管するための市独自のファイルを作成し、保護者に配付するとともに、広く活用されるよう関係機関へ周知を行います。

◆配付方法：4か月児健診時に配付、その他希望する児童等にも配付

【担当課】子育て応援課



家族の絆を深める

こどもから贈る「ありがとうのプレゼント」事業

【予算額】320万円 (予算書P.113)

園生活や遊びを通して家族の大切さを学んでいる年少から年長の園児が、感謝の気持ちを込めたプレゼントを大切な家族へ手渡します。

◆実施予定：11月4週

◆対象施設：市内全保育園、こども園

【担当課】こども未来課



共育ての推進

つば×ともモデルエピソードアワード **新**

(女性が輝くつばめプロジェクト推進事業)

【予算額】29万円 (予算書P.67)

仕事と家庭の両立を実現している各家庭や個人の工夫や取組を募集し、横展開を図ることで、働きやすく、子育てしやすい環境の醸成を図ります。

◆優良モデル事例の選出、表彰

◆事例を広く周知

【担当課】地域振興課



平日子育てイベント **新**

(児童福祉総務費)

【予算額】10万円 (予算書P.99)

週末や育休中だけでなく、普段から子育てに参加する環境形成と機運醸成を目的に、親子で参加できる平日イベントを開催します。

◆実施予定：年4回程度

◆内容：ハレラテで遊ぼう、親子料理教室など

【担当課】こども未来課



- ⑤ 産前産後の各種医療費助成を拡充するなど、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。
- ⑥ 安心して子育てできる保育サービスの充実に向けて、保育園等の魅力向上と保育士の確保・定着に取り組みます。

子育て世帯の経済的負担軽減

赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 **拡**

【予算額】966万円 (予算書P.113)

紙おむつの購入費の助成対象をこれまでの0歳児から1歳児まで引き上げ、経済的負担の軽減を図ります。

- ◆0歳児10,000円/年→0歳児10,000円/年
及び1歳児10,000円/年

【担当課】子育て応援課



産前産後健診助成 **拡**

(母子健康診査事業)

【予算額】8,126万円 (予算書P.123)

妊娠から産後まで、各種健診に係る費用を全額助成することで、母子の体調管理と出産に関する経済的負担軽減を図ります。

- ◆助成対象：妊産婦健診、新生児聴覚検査、乳幼児健診、幼児歯科健診、妊婦歯科健診

【担当課】子育て応援課



給食費保護者負担の軽減 **拡**

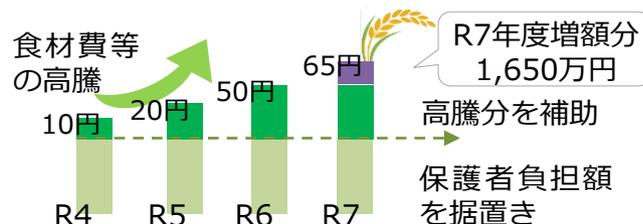
(保育園運営費、私立保育園等支援事業、給食センター管理運営費)

【予算額】1億375万円

(予算書P.101、103、219)

令和4年度から実施している、園・学校における給食材料費の価格上昇相当分を市が負担し給食費の保護者負担額を据え置く補助を拡充して実施します。

- ◆R7年度:急騰している米価上昇分(1食あたり15円)を上乗せ(学校給食)



【担当課】こども未来課、学校教育課

多子世帯保育料独自軽減 **新**

(私立認定こども園経費)

【予算額】530万円 (予算書P.103)

第3子以降の保育料を無償とする範囲を拡大し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

- ◆対象：第1子が小学校に入学するまで
→第1子が18歳を超えるまで

【担当課】こども未来課

保育サービスの充実



私立保育園・こども園魅力向上事業 **新** (私立保育園等支援事業)

【予算額】106万円 (予算書P.103)

私立保育園等における知育玩具などの導入を支援することで、保育環境の充実を図ります。

- ◆対象：市内私立保育園・こども園 12園
- ◆補助額：1園につき上限8万円

【担当課】こども未来課

保育補助者雇用確保補助事業 **新** (私立認可保育所経費、私立認定こども園経費)

【予算額】2,197万円 (予算書P.103)

※関連する予算額のみを抜き出しています。

国の制度を活用し、私立保育園が保育士資格を持たない保育補助者を雇用した場合に要する経費を補助します。また、保育士資格の受験料など資格取得に向けた補助を行い、私立園の保育士等の拡充を図ります。

- ◆補助額：1園当たり244万円

【担当課】こども未来課

保育園へ看護師の配置 **新** (保育園運営費)

【予算額】748万円 (予算書P.101)

0歳児や医療的ケアが必要な園児の受入拡充を図るため、対象の園へ看護師を配置します。

【担当課】こども未来課

- ① こどもや女性、高齢者等を取り巻く社会問題に対応するため、関係機関と連携しながら支援につなげます。
- ② 地域住民一人ひとりが地域福祉活動への参加意欲を高められるよう、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。
- ③ 成年後見制度を必要とする人が適切に制度を利用することができるよう、担い手の養成など利用促進に取り組みます。

こどもを取り巻く問題への対応

こどもの生活・学習支援事業 **新**

【予算額】 642万円 (予算書P.115)

国の支援制度を活用し、ひとり親家庭等、支援が必要なこどもの生活環境や学習環境の整備に取り組みます。

★学習支援業務委託事業

こども食堂等において実施する学習支援等の環境整備を支援します。

◆委託費：3地区(燕、吉田、分水)×200万円

★模擬試験受験料補助金

支援が必要なこどもが高校受験に向けた模擬試験を受験する際の費用を補助します。

◆対象：児童扶養手当受給世帯等の中学3年生

◆補助額：上限6,000円/回 (年2回まで)

【担当課】 子育て応援課

子どもの居場所づくり支援事業

【予算額】 200万円 (予算書P.113)

こども食堂など食事や学びの場を提供する団体の食材購入費等を支援します。

◆助成金額：上限20万円

【担当課】 子育て応援課



子育て世帯訪問支援事業

【予算額】 514万円 (予算書P.113)

国の制度を活用し、家事や育児等に不安を抱える子育て家庭、ヤングケアラー、支援の必要性が高い妊産婦等がいる家庭に支援員が訪問し、不安や悩みの相談を受けるとともに、家事や育児等の支援を行います。

◆家事支援(食事準備、洗濯、掃除、買い物
の代行等)

◆育児支援(育児サポート、
外出時の補助等)

【担当課】 子育て応援課



女性問題に対する相談体制の強化

困難な問題を抱える女性の相談窓口の 設置 **新**

【予算額】 ゼロ予算

困難な問題を抱える女性への支援に関する法律で定める女性相談支援員を配置し、生活相談、家庭内暴力など女性が抱えるさまざまな悩みの相談に応じます。

【担当課】 子育て応援課

高齢者の相談体制の強化

地域包括支援センター訪問法律相談 事業 **拡**

【予算額】 62万円 (予算書P.311)

高齢者の複雑・複合化する相談に対応するため、弁護士と連携したケース検討を行います。

◆訪問法律相談の実施

◆同行訪問や個別事例検討
会議の実施

【担当課】 長寿福祉課



成年後見制度の利用促進

権利擁護支援担い手養成事業 (地域生活支援事業)

【予算額】 300万円 (予算書P.97)

※関連する予算額のみを抜き出しています。

市内在住または在勤で3年以上福祉関係業務等に従事した福祉経験者を対象に、成年後見人等に携わる担い手を養成するための専門的な内容を学ぶ講座を開催します。また、一般の市民に向けては基礎的な内容を学ぶ講座を開催し、成年後見制度の理解促進を図ります。

【担当課】 社会福祉課



- ① 地域住民が安全に安心して暮らしていけるよう、自治会や地域コミュニティの維持・継続を支援します。
- ② 若者の自主的なまちづくり活動を推進するため、積極的な情報発信や多様な主体との連携を支援します。

市民活動団体への支援

まちづくり協議会支援事業

【予算額】1,275万円 (予算書P.67)

まちづくり協議会の運営経費に対する財政支援や、活動相談等の人的支援を通して、地域コミュニティの活性化を促進します。また、協議会の現状・課題等を踏まえ、今後の支援のあり方を検討します。

◆運営補助：

均等配分28万円+世帯加算(世帯数×60円)

◆事業補助：

均等配分28万円+人口加算(人口数×50円)

【担当課】地域振興課

協働のまちづくり推進事業

【予算額】209万円 (予算書P.67)

自治会やまちづくり協議会、市民活動団体が行う公益的な活動に対して「イキイキまちづくり事業助成金」を交付します。

◆助成金(上限)：

まちづくりチャレンジ事業	10万円
まちづくりステップアップ事業	30万円
まちづくりコミュニティ事業	15万円

【担当課】地域振興課

持続可能な自治会運営の支援

自治会運営支援事業(町内関係費)

【予算額】146万円 (予算書P.57)

自治会活動の活性化と自治会役員の担い手不足解消に向けた支援を行います。

★自治会アドバイザー事業

自治会の活性化等の課題を抱える自治会に対し、専門のアドバイザーが課題整理から解決までを伴走支援するとともに、他自治会へ解決手法の横展開を図ります。

★LINE活用セミナー

自治会内の回覧等の電子化に向け、自治会公式LINEアカウントの開設やメッセージ配信などのスキルを習得するセミナーを開催します。また、セミナー受講後、希望する自治会に対して、運用に向けたフォローアップを実施します。

★自治会講演会

自治会役員等を対象に、自治会活性化に関する先進事例を紹介する講演会を実施します。

【担当課】総務課



若者活動の支援

つばめ若者会議事業 拡

【予算額】213万円 (予算書P.67)

「燕ジョイ活動部」や「燕市役所まちあそび部」をはじめとする若者の主体的なまちづくり活動の活性化に向けて、日頃の活動を積極的に発信します。また、市外高校生との交流を促進するとともに、市内中学生からもまちあそびを体験してもらえるよう、活動をサポートします。

◆県内外の他自治体を実施する若者活動への参加

◆中学生への「まちあそび体験」の呼びかけ

◆燕庁舎を活用した学習室の設置に向け、学生によるワークショップを開催

◆新潟経営大学など県内大学との協働

◆日頃の活動をJR燕駅で発信

【担当課】地域振興課



- ① 仕事と子育ての両立など、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、誰もが活躍できる職場環境づくりを推進します。
- ② 男女共同参画社会の実現に向けて、家族や職場、地域等と協力して取り組む活動や子育て事例の横展開を図ります。
- ③ 市民一人ひとりが多様性を認め合い、人権を尊重できる社会の実現を目指します。

仕事と子育ての両立支援

つばめ子育て応援企業サポート事業 **拡** 【予算額】 919万円 (予算書P.71)

市内企業における、仕事と子育ての両立に向けた職場環境づくりを支援します。



★つばめ子育て応援企業認定制度 **拡**

◆くるみん、えるぼし、ユースエールのいずれかを取得した企業を「つばめ子育て応援企業“プラス”」として認定し、新たに作成する特設サイトでのPRや、各種補助事業の上乗せ等を実施

★男性の育児休業取得促進奨励金

◆男性従業員支給額：5万円～10万円
事業主支給額：15万円～20万円

★育児短時間勤務給付金 **新**

◆対象：2歳～3歳未満の子を養育するために時短勤務を行う子育て応援企業の従業員
◆給付額：1万円×育児短時間勤務した月数
【担当課】地域振興課

働きやすい職場環境整備支援事業 **新** 【再掲35ページ参照】 【担当課】商工振興課

男女共同参画の推進

女性が輝くつばめプロジェクト推進事業 **拡** 【予算額】 381万円 (予算書P.67)

ロールモデルとなる取組の横展開や、多様な人材が活躍できる職場づくりを支援します。

★つば×ともモデルエピソードアワード **新** 【再掲42ページ参照】

★みんなが活躍できる職場環境づくり推進補助金 **拡**

◆補助対象：働きやすさ向上のための研修や、くるみん、えるぼし、ユースエールの取得等にかかる経費など
◆補助額：申請区分により最大20万円
【担当課】地域振興課

男女共同参画推進事業 **拡** 【予算額】 53万円 (予算書P.67)

男女が対等な関係で個性と能力を発揮できる社会の実現に向け、啓発事業等を行います。

◆男女共同参画講座（テーマ：家事シェア）
【担当課】地域振興課



人権教育・啓発の推進

人権教育・啓発推進事業 【予算額】 93万円 (予算書P.61)

「第2次燕市人権教育・啓発推進計画」に基づき、差別や偏見のない社会の実現に向け、引き続き、LGBTQなどさまざまな人権課題に関する人権教育・啓発を行います。

- ◆人権講演会の開催
- ◆人権ミニパネル展の開催
【担当課】市民課



多文化共生のまちづくり

多文化共生事業 【予算額】 268万円 (予算書P.73)

外国人同士や、外国人と日本人とが相互理解を深めるため、交流会や講座を開催するほか、姉妹都市との交流の活性化を図ります。

- ◆つばめ多文化交流会
- ◆外国人向けの日本語講座、日本人向けの英語塾など（燕市国際交流協会が実施）
- ◆シェボイガン市(アメリカ)への職員派遣
【担当課】地域振興課